

優しい+易しい サインデザイン

Kind + Easy Sign Design

ユニバーサルサインデザイングループ
Universal Sign Design Gr.

石川 淳子
Ishikawa Junko

進藤 文
Shindo Aya

深瀬 朋子
Fukase Tomoko

星 貴広
Hoshi Takahiro

ねらい Target

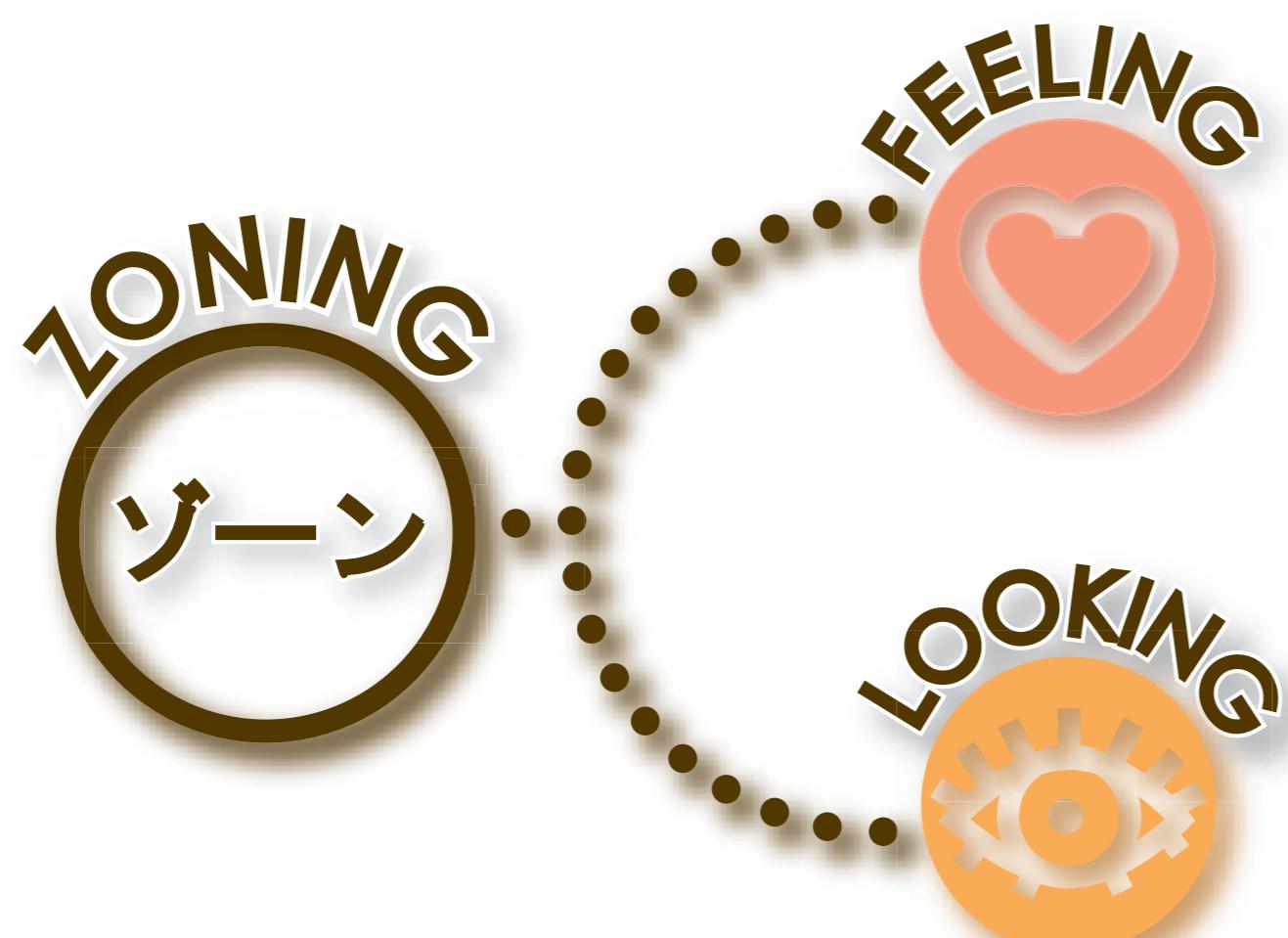
新しいサインシステムを提案することで、健常者はもちろん「高齢者や身障者にも分かり易い、優しい空間」を実現する。

We realize "Kind and Easy space" by suggesting the new sign system.

システム背景 Background

病院では、一般的に病棟や機能でゾーニング(施設を区別すること)がなされ、サインシステムもそのゾーニングを基に作られている。しかしこのゾーニングは、病院の立場から見たゾーニングである。患者にとってわかりやすいサインシステムにするためには、病院側の立場からではなく、新たに患者からの視点でのゾーニングをする必要があるだろう。

Generally, the sign system made based on zoning from the viewpoint of a hospital. To make "Kind + Easy Sign", we did zoning from the viewpoint of patients



- ▶ いろんなイス
Different chairs
- ▶ 床の反響音 視覚障害者インタビュー調査
Echo sound from a floor
- ▶ 文字の大きさ 文字の大きさによる文字の可視距離実験
Font size
- ▶ ナンバリング ナンバリングの有効性実験
Numbering
- ▶ 3種類のサイン
Different three signs
- ▶ カラーコーディネート 色盲・白内障調査
Color coordination
- ▶ 病院での評価実験 高齢者体験セットと車椅子を使った実験
Experiment to evaluation in hospital

システム説明 System explanation

The diagram illustrates the 'Kind + Easy Sign Design' system across different zones of a hospital, showing how various design elements like 'Different three signs', 'Numbering', 'Easy-to-see font', and 'Zone color' are implemented.

- 3つのサイン**
Different three signs
- ナンバリング**
Numbering
- 見やすいフォント**
Easy to see
- ゾーンカラー**
Zone color
- 床の反響音**
Echo sound of a floor
- 触感の違うイス**
The different chairs

Annotations provide detailed descriptions of each element's function and implementation:

- 3つのサイン**: ゾーンまでの誘導には「誘導サイン」、ゾーンの入り口には「ゲートサイン」、各科前には「部屋番号サイン」を配置し色の氾濫を防いでスムーズなナビゲーションを実現。
- ナンバリング**: すべての受付に通し番号をつけることにより、連続性を持たせたり、記憶負担を軽減する。
- 見やすいフォント**: 「文字の大きさ実験」と「病院での評価調査」に基づいた文字。
- ゾーンカラー**: 高齢者や視覚障害者のための色盲や白内障に対応し、病院にマッチした落ち着いた配色。ゾーンアイデンティティを強調。
- 床の反響音**: 床に、歩いた時の反響音が異なるラインを引くことによって、目の見えない人や弱者の人のためのサインになる。
- 触感の違うイス**: ゾーン毎に、手触りや座り心地を変えたイスを配置することによって目の見えない人にもゾーンのアイデンティティーを与える。